

JCHO 相模野病院

膵がん早期診断プロジェクト

膵がんは、無症状で進行することが多く早期発見が困難な病気です。進行膵がんの予後は不良で早期に診断することがとても重要です。

当院は『北里大学病院および関連病院による膵がん早期診断Project』の協力病院です。**膵がん**の危険因子を有している方に対しCT, MRI, 超音波内視鏡（EUS）, 内視鏡的膵管造影（ERCP）などを適切に行うことによって**膵がん**の早期診断を目指しています。

以下の項目に心当たりがあり**膵がん**が心配な方は主治医にご相談ください。

- ✓ **膵がんが疑われる症状**
（他疾患で説明できないもの）
腹痛，黄疸，食欲不振，
早期腹満感，体重減少，背部痛
- ✓ **腫瘍マーカー高値**
CA19-9, Dupan II, Span 1
- ✓ **血中膵酵素高値**
エラスターゼ1, アミラーゼ
- ✓ **検査所見**
主膵管拡張（3mm以上）
膵腫瘍，膵嚢胞，
膵管内乳頭粘液性腫瘍
- ✓ **糖尿病**
新規に診断された方
コントロールが不良になった方

- ✓ **危険因子（50歳以上の方）**
膵がんの家族歴
遺伝性疾患
・ 遺伝性膵炎
・ 乳癌卵巣癌症候群など
合併症
・ 慢性膵炎
・ 肥満（BMI 30以上）
嗜好
喫煙，大量飲酒
職業
塩素化炭化水素暴露に関わる方

膵がん早期診断プロジェクトをご希望の方は当院消化器内科外来を受診してください。なお通常の保険診療での対応となります。かかりつけ医のある方は紹介状をご持参ください。

相談窓口 内科外来受付
対応外来 9:00～11:00
月～金：消化器内科外来

